

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	利用者本人の『したい事』『やりたい事』に焦点を当てた介護計画になっておらず、職員側から見た問題点の解決に向けたケア計画となっている	本人の好きなことやしたい事を中心としたより具体的な内容のプランの作成を目指す	日々の記録をする中で普段の様子だけでなく『変化があった事』や『こちらからの声掛けに対する反応』『本人が進んでしている事』等を記載するようにし、プランに反映させる	12ヶ月
2	40	地域の特色もあり声かけや言葉がけの際、方言が目立ち、よく言えば親しい関係性を築けているが聞き手によっては馴れ合い、友達感覚とも感じ取れる	地域の方言は大切にしながら、相手との信頼関係を築きつつも、相手を敬う言葉遣いをする	聞き手が不快となるような言葉や相手の行動を抑制、制限してしまうような言葉を兵庫で掲示し職員同士でも注意し合える関係を作り、なぜ使ってはいけないのかという根本的理解ができるよう、研修会への参加や施設での勉強会を開催し徹底する	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。